

# アジア職業訓練シンポジウム

- Asia Vocational Education and Training Symposium: AVETS-

FORUM  
SYOKUGYODAI

**日時** 平成 25 年 11 月 30 日(土) 13:00~17:00

**会場** 職業能力開発総合大学校 3 号館 階段教室

**対象国** ベトナム、ラオス、カンボジア

**使用言語** 日本語（本学卒業留学生は日本語が堪能です。）



平成 24 年ワークショップ討論風景

## ファシリテーター紹介

職業能力開発総合大学校 校長

東京都立大学名誉教授、大連理工大学名誉教授、東京農工大学名誉教授

古川 勇二（ふるかわ ゆうじ）

東京都立大学工学部長、都市研究所長、東京農工大学技術経営研究科長などを歴任して現職。工学教育、技術経営教育など多分野で教授に当たり、特にものづくりを中核とした研究・教育分野において日本の学術をリードしてきた。(社)精密工学会長、(社)日本機械学会生産システム学委員長、日本学術会議会員などを歴任し、現在、両学会のフェロー、CIRP 名誉会員、日本工業教育協会特別教育士（工学・技術）。精密工学会賞、機械学会賞、ロボット学会賞、経済大臣表彰等を多数受賞。現在、日本学術会議連携会員（22 期）、(社)首都圏産業活性化協会（TAMA 協会）顧問、神奈川県産業教育審議会委員、スズキ財団、ファナック財団、マキノ財団、マザック財団、国際ロボット FA 財団等の評議員。



## ゲストスピーカー紹介

卒業留学生（ベトナム）

Mr. Trinh Tien Hung（チッ ティエン フン）

2009 年 職業能力開発総合大学校 長期課程 通信システム工学科卒業。TMS 人材株式会社 日本事業部長。



卒業留学生（ラオス）

Mr. Singdala Inthavone（シンダラー インタウォン）

2011 年 職業能力開発総合大学校 長期課程 建築システム工学科卒業。ラオス労働社会福祉省の技能開発雇用局（Skill Development and Employment Department, Ministry of Labour and Social Welfare）に在籍。



卒業留学生（カンボジア）

Mr. Srey Sophyn（スライ ソピン）

2010 年 職業能力開発総合大学校 長期課程 精密機械システム工学科卒業。カンボジア労働職業訓練省 カンボジア国立ポリテクニク大学 機械工学科指導員。現在、東海大学大学



院 工学研究科 機械工学専攻（修士課程）。

地方独立行政法人青森県産業技術センター 工業総合研究所 理事兼所長

滄水会（職業能力開発総合大学校同窓会） 副会長

### 岡部 敏弘（おかべ としひろ）

1979年 職業訓練大学校（現在の職業能力開発総合大学校）木材加工科卒業、1981年 東京農工大学 農学部 農学研究科修士課程修了。1997年 多孔質炭素材料ウッドセラミックスに関する研究で博士（工学）（東京大学）。青森県工業試験場 漆工課 漆工部長、青森県工業総合研究センター 環境技術研究部長、素材技術研究部長等を歴任し、現職。



ミドリ安全株式会社 フットウェア統括部 生産部 購買グループ次長

### 原 宏昭（はら ひろあき）

2006年ラオスフットウェアプロジェクト開始当初よりメンバーとして立ち上げに携わる。2008年工場操業を開始し、同時に工場長に就任する。会社設立、工場建設、従業員採用、から人材の育成まで操業全般について従事した。2010年帰国し現職に至る。



愛知県額田郡幸田町国際交流協会会長代行、世界遺産総合研究所会員

### 石川 未雄（いしかわ すえお）

日本電装株式会社（現在のデンソー）に入社、製品開発管理を経て、海外市場調査、事業の企画でブラジル、ペルー、オーストラリア、インドネシアで様々な海外業務に従事する。1983年 愛知県額田郡幸田町議会議員に初当選し、三期 12年間に亘り奉職。2005年の愛知万国博覧会で幸田町がカンボジア国をサポートした事がきっかけで、カンボジア国と幸田町の国際交流の推進役として活躍している。



独立行政法人国際協力機構（JICA） 人間開発部 社会保障課長

### 合澤 栄美（あいざわ えみ）

国際協力機構（JICA）東京国際研修センター、企画部援助協調室、カンボジア事務所（2002～2006年）、広報室報道課等での勤務を経て2012年12月より現職。2008～2010年にはアジア太平洋障害者センター（タイ・バンコク）にて人材育成／ネットワーク構築の専門家として活動。「障害と開発」修士（英国リーズ大学）。



職業能力開発総合大学校 教授

### 佐野 茂（さの しげる）

職業能力開発総合大学校にて留学生の数学教育を長年担当、北海道職業能力開発大学校校長、北海道雇用開発協会理事を経て現職。専門は数理科学、科学技術史で国際会議での経験多数、理学博士。長年にわたり東南アジア（ベトナム、ラオス、タイ、マレーシア、インドネシア等）を訪問し留学生事業にかかわる。



## プログラムと内容

13:00 開会 主催者あいさつ 古川勇二 校長

13:05 祝辞 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

- 13:15 ゲストスピーカー紹介の後、シンポジウム開始（ファシリテーター：古川校長）
- 13:15 当大学校佐野教授が研究旅行で面会したベトナム、ラオス及びタイの卒業生の活躍状況や3国の職業訓練、人材育成の最近の情勢などの意見や感想を紹介する。
- 13:30 ベトナム留学生、チッ・ティエン・フン氏から職業大で学んだ知識、経験をどのように役立てているか、母国と日本の価値観、文化、慣習の違いをどのように捉え、現在の業務に生かしているかを紹介する。（以下卒業留学生共通）
- 13:45 青森県産業技術センター、岡部敏弘氏が勤務する工業総合研究所はベトナムホーチミン工科大学を始めベトナム企業との交流が深い。11月にハノイで開催されるエコマテリアル国際会議に出席するため、会議の内容を通して現在のベトナム状況を発表する。
- 14:00 ラオス留学生、シンダラー・インタウォン氏から卒業～現在までの紹介。
- 14:15 ミドリ安全株式会社、原宏昭氏はラオスの首都ビエンチャン郊外に安全靴の生産工場を立ち上げるプロジェクトに参画した。工場立ち上げに関する様々な難問を解決しながら、従業員が数百名規模になるまでの過程を話題にラオスを紹介する。
- 14:30 カンボジア留学生スライ・ソピン氏から卒業～現在までの紹介。
- 14:45 幸田町国際交流協会、石川末雄氏から、愛知万博でカンボジア国のサポーターとして支援活動を始めたのをきっかけに幸田町とカンボジアの交流が始まる。カンボジアから幼児教育教員養成局研修員を受入れる等の活動を紹介する。
- 15:00 休憩（15分）
- 15:15 国際協力機構（JICA）合澤栄美氏から日本が途上国に実施する国際協力、とりわけ東南アジアで実施する様々な国際協力を紹介をし、今後の3国や東南アジアと日本の協力の在り方について考える。
- 15:30 会場との質疑応答、意見交換及びまとめ
- 16:50 閉会あいさつ
- 17:00 終了

----- 切り取り線 -----

職業能力開発総合大学校 学生部 国際協力課 行

FAX：042-346-7250

E-mail：avets@uitec.ac.jp

「アジア職業訓練シンポジウム」参加申込書

フリガナ			
申込者氏名			
所属先 (企業名等)			
住所			
TEL		FAX	
E-mail			

◆お申し込み方法

上記の参加申込書に必要事項を記入頂きまして、E-mail または FAX にてご返信ください。

参加申込書は当日お持ちいただいても結構です。